

## 2012年1月期7月度 月次業績動向 (2011年6月21日～2011年7月20日)

### 会社名 ピープル株式会社

コード: 7865

TEL: 03-3862-2768

(http://www.people-kk.co.jp/)

代表者名 取締役兼代表執行役 桐渕千鶴子

問い合わせ先 IR担当 飛田留美子

(単位:千円)

科目	《月次の対比》			《第2四半期期間の対比》			《期初からの累積の対比》		
	2011年1月期 7月度	2012年1月期 7月度	前年 同月比	10/4/21～ 10/7/20	11/4/21～ 11/7/20	前年 同期間比	09/7/21～ 10/7/20	10/7/21～ 11/7/20	前年 同期間比
売上高	226,230	239,353	105.8%	580,591	617,889	106.4%	1,272,657	1,237,445	97.2%
営業利益	△4,964	8,329	N/A	21,525	34,556	160.5%	92,951	88,592	95.3%
経常利益	△8,906	7,091	N/A	16,122	34,544	214.3%	100,178	88,090	87.9%
税引前利益	△8,858	7,091	N/A	16,349	34,528	211.2%	100,226	86,231	86.0%
流動資産	1,823,637	1,929,537	105.8%	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p align="center"><b>【2012年1月期 第3四半期予想】</b></p> <p align="center">(2011/9/1発表)</p> <p align="center">〔第3四半期会計期間(7/21～10/20)予想〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・売上高7億17百万円(前年同期間比5.3%増)</li> <li>・営業利益96百万円(同比3.0%増)</li> </ul> <p align="center">〔第3四半期累計期間(1/21～10/20)予想〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・売上高19億55百万円(前年同期間比0.0%)</li> <li>・営業利益1億85百万円(同比0.8%減)</li> </ul> </div>					
固定資産	311,874	158,198	50.7%						
流動負債	340,392	268,157	78.8%						
固定負債	50,000	50,000	100.0%						
純資産	1,745,119	1,769,577	101.4%						
総資産	2,135,511	2,087,734	97.8%						

商品カテゴリー一名	2011年1月期 7月度	2012年1月期 7月度	当月 構成比	10/4/21～ 10/7/20	11/4/21～ 11/7/20	当期間 構成比	09/7/21～ 10/7/20	10/7/21～ 11/7/20	当期間 構成比
乳児・知育玩具	93,400	105,563	44.1%	228,179	227,419	36.8%	496,831	453,374	36.6%
女兒玩具	44,337	52,781	22.1%	112,550	134,528	21.8%	276,809	276,632	22.4%
遊具・乗り物	45,659	50,847	21.2%	171,022	187,380	30.3%	358,394	374,731	30.3%
その他	42,836	30,162	12.6%	68,839	68,561	11.0%	140,623	132,707	10.7%
合計	226,230	239,353	100.0%	580,591	617,889	100.0%	1,272,657	1,237,445	100.0%

### 7月度新発売商品

商品カテゴリー一名	商品名	発売日	標準小売価格(税込)
乳児・知育玩具	「この居心地とママの声、ママのおひざご！」	2011年7月14日	¥5,229
女兒玩具	「ぼぼちゃん・ちいぼぼちゃんのおしゃべりデジカメ」 着せかえ「フルーツ柄チュニックセット」 着せかえ「おめかしワンピース」	2011年7月4日	¥1,344
		2011年7月4日	¥1,365
		2011年7月4日	¥1,260

当35期上半期の最終月7月度の売上高は、主に玩具部門売上が予想以上に上昇したことから、2億39百万円、前年同月対比5.8%増まで底上げしました。

玩具部門では、ほぼ全カテゴリーで前年実績を超えましたが、当月では女兒玩具の好調が影響しています。震災後でも、積極的新製品発売や広告露出を行った事で、ぼぼちゃんの新規購入者が増えている事が要因ですが、当月では、増えた購入者がお道具を盛んに購入されている様子を見せています。「お洗濯ごっこドラム式」や「おしゃべりスプーンとぼぼちゃん弁当」等の他、当月発売した、母娘の今時の関心事項を遊びに変えた「ぼぼちゃん・ちいぼぼちゃんのおしゃべりデジカメ」(税込み1,344円)もヒットし、好調に推移しました。

乳児・知育玩具では、前年同月に新製品発売が多数あったにも関わらず、既存品だけで前年実績を上回る受注出荷がありました。高額な「やりたい放題ビッグ版」は流通人気を煽り、平月で1万個を超える受注まで跳ね上がるなど予想を超える回転を示し、且つ、第1四半期には流通の滞在庫によって前年を下回る出荷だった「熱中知育エクストラ」も高額ですが、当7月度で3ヶ月連続前年を大幅に超える出荷の勢いを見せています。ベビーでは新製品、ママのおひざ抱っこを喜ぶ生後6ヶ月をピンポイントした「この居心地とママの声、ママのおひざご！」(税込み5,229円)を、低単価シリーズには異例の高額アイテムとして発売しています。

なお、第2四半期決算業績の詳細につきましては、本日発表の「平成24年1月期 第2四半期決算短信(非連結)」をご参照下さい。